

平成 18 年度事業報告

平成 18 年 5 月 2 日（NPO 法人登記日）～平成 19 年 3 月 31 日

NPO 法人海外に子ども用車椅子を送る会

平成 18 年度は会員が 30 名から 45 名に増加、車椅子収集は車椅子収集に協力をいただいた養護学校の P T A、社会福祉協議会が増え、計画以上の約 350 台を収集、車椅子の海外への寄贈は、マレーシアに 105 台、インドネシアに 70 台、ベトナムに 102 台と年間 150 台の予定を大きく上回る成果を上げることができた。

I. 定例会

毎月 1 回（第三日曜日）に車椅子整備活動を実施、平成 18 年度はその他に 7 月と 8 月の第四土曜日に中学生、高校生のボランティア活動体験のために臨時の例会を実施した他、1 月にブルガリア向け車椅子整備のための臨時例会を開催、年間 15 回の車椅子整備の例会を開催した。

II. 事業活動

1. 車椅子収集事業

養護学校の P T A、社会福祉法人の協力で約 350 台（子ども用 200 台、大人用 150 台）を収集できた。

- (1) 車椅子収集に協力していただいた養護学校の P T A
江戸川養護学校、光明養護学校、村山養護学校、府中養護学校、小平養護学校、新治養護学校
- (2) 車椅子を提供していただいた養護学校
多摩養護学校、町田養護学校
- (3) 車椅子を提供していただいた社会福祉協議会
東村山市社会福祉協議会、中央区社会福祉協議会、千代田区社会福祉協議会、台東区社会福祉協議会、目黒区社会福祉協議会、文京区介護保険部
- (4) 車椅子を提供していただいた病院、社会福祉法人
茨城県こども福祉医療センター、キャラードみどりの家
- (5) その他 個人からの連絡で個人宅への収集多数

2. 車椅子の整備、補修、洗浄事業

毎月第三日曜日に収集した車椅子を洗浄、補修して新品同様にする整備を実施した。マレーシア、インドネシア、ベトナムへ寄贈した車椅子の整備と、平成 19 年 4 月に寄贈するブルガリアへ寄贈する車椅子の整備を完了した。

3. 車椅子の梱包、発送事業

つぎの3カ国へ車椅子を発送、寄贈した。

- 平成18年5月 マレーシア 105台
東方政策元日本同窓会に寄贈、同窓会より地方リハビリテーションセンター、養護施設に贈呈
- 平成18年7月 インドネシア 70台
地震被災支援として KAPPIJA-21 (JICA 研修生同窓会) に寄贈、同窓会よりジョグジャカルタの4カ所の病院に贈呈
- 平成18年11月 ベトナム 102台
国際青年交流推進センターに寄贈、同センターよりハイフォン市ホアファン孤児養護村、ハイフォン市青年先駆者隊施設、ハノイ市友好村、ハノイ市障害児及び高齢者施設に贈呈

4. 市民に対する活動の意義の理解を得る広報、及び成果に関する広報事業

- (1) 会報発行
平成18年7月、平成19年1月に発行、会員、支援企業、団体、養護学校、寄付をいただいた人、車椅子を提供していただいた人等に配布した。
- (2) パンフレット作成、配布
パンフレットの在庫がなくなったことから、新パンフレットを作成した。
寄付をいただいた人、車椅子を提供していただいた人、その他当会の活動の理解を得るために必要に応じて配布している。
- (3) ミニ通信
毎月、当会の活動状況をタイムリーに報告することを目的に作成、会員、支援企業・団体、寄付をいただいた人、車椅子を提供していただいた人、車椅子収集に協力いただいた養護学校のPTA、マスコミ関係などに配布した。
平成19年3月末現在配布数 250部。
- (4) ホームページ
新しい事実が発生したとき随時更新を実施した。

5. 肢体不自由児福祉の理解を得る啓蒙事業

- (1) ふっさボランティア・市民活動センター福祉まつり
平成18年9月の福祉まつりに当会の活動を紹介するパネル10枚を展示した。
- (2) 福生市市民活動輝きサポートセンター 市民活動紹介イベント
平成18年5月同センター主催の市民活動紹介イベントで当会の活動を紹介するパネル10枚を展示、森田会長パネルディスカッションでパネラーを務めた。
- (3) 羽村第二中学校体験学習
羽村第二中学校の女子生徒2名が5月マレーシア向け車椅子のコンテナ積みと

車椅子洗浄の体験学習に参加した。

(4) 中学生の例会活動への参画

平成 18 年 7 月、8 月の例会に福生市の中学生 2 名が当会例会に参加、ボランティア活動を体験した。

(5) 高校生の例会活動への参画

毎月の例会に都立多摩工業高校、都立羽村高校の生徒 7 名が参加、当会活動の貴重な戦力となっている。

Ⅲ. 活動を支援していただいた企業、団体（順不動、敬称略）

平成 18 年度は、つぎの団体・企業に活動を支援していただきました。

日本財団 石川酒造株式会社 株式会社交運社 多摩包装工業株式会社

西多摩運送株式会社 マレーシア国際船舶会社日本法人 松下電器産業株式会社

プルデンシャル生命保険株式会社立川支社 NPO 法人青少年自立援助センター

日本ボーイスカウト東京連盟大多摩地区あきる野第 1 団

ふっさボランティア・市民活動センター 立川ダンボール工業株式会社

Ⅳ. 会員数

平成 18 年 5 月 30 名 平成 19 年 3 月末 45 名

Ⅴ. その他

読売光と愛の事業団と読売新聞社主催福祉文化賞の奨励賞を受賞。